



# 仙台市立木町通小学校



木町通小学校は令和5年7月に創立150周年を迎えます



松野幸樹会長と原新太郎校長先生♪♪

木町通小学校は、明治6年7月4日に「四番小学校」として北六番丁に開校し、明治9年に現在地に移転、校名を「培根小学校」と改称しました。

昭和22年4月1日に「仙台市立木町通小学校」と改称。令和5年には開校150周年を迎える歴史ある小学校です。

「小学校で、人としての基礎となる根に十分栄養を与え鍛えることで、将来その根の力が枝葉にまで達し大きな実りをもたらす」という意味の『培根達支』の精神を校訓として引き継ぎ、子どもたち一人一人が、『きまち宣言』を目標とし、元気いっぱい学校生活を送っています。

☺・☺・☺宣言

☺もちのよい笑顔！☺っすくな心！☺から強い身体！



校木『イチョウ』

校舎前にそびえ立つ2本のイチョウは杜の都仙台市の「名木古木88選」に選ばれており、開校当時から、ずっと木町通小学校の子どもたちを見守り続けてくれているシンボルツリーです。



令和元年度『PTA花火まつり』

## 今、子どもたちのためにできること

木町通小学校PTAでは、コロナ禍の今、子どもたちのために何ができるかを日々模索し続けています。

20年の歴史ある伝統行事『PTA花火まつり』は、市街地にありながら盛大な打ち上げ花火を観ることができるイベントとして地域の方々にも楽しんでいただいていた。一昨年よりは、3密を避けるために3部入れ替え制とするなど、感染防止対策を講じた上で、『校庭で手持ち花火を楽しむ会』を企画、開催しています。

先生方やボランティアスタッフの皆さまなどのご協力により、たくさんの子どもたちの笑顔あふれる行事となっています。

令和4年度は、ハロウィンやお楽しみクジを取り入れ、趣向を凝らした会になりました。



令和3年度『校庭で手持ち花火を楽しむ会』

### 『1・2年生保護者給食試食会』

学校・栄養士の先生方のご協力のもと、昨年は開催を見送った給食試食会を、令和4年度は2日間にわたって開催しました。

コロナ禍にあっても多くの方々にご参加いただき、「試食して、味付けだけでなく、切り方も参考になった。」「家庭で子どもと食について会話するきっかけになった。」といったご感想が寄せられるなど、大変有意義な行事となりました。



木町通小学校PTAでは、その他にも、子どもたちの安全を守るための『朝の交通安全指導』や『一斉下校時の見守り』などの活動を継続して実施しています。

学校・保護者・地域が力を合わせ、子どもたちの健やかな成長を見守り続けます。

### 木町通小学校キャラクター『きまっちー』

イチョウの木がモチーフ。あいさつ運動などのキャラクターとして用いられ、子どもたちに親しまれています。

